

平成31年度当初予算 復活見積調書(部長)

建設部

■一般会計

(金額:千円)

番号	所属名	事務事業名	項目	目的・効果	計画・スケジュール等	当初見積額		内示額		復活見積額	財 源 内 訳					査定額	財 源 内 訳					査 定 果
						一財	二財	一財	二財		国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1	道路課	道路橋りょう維持補修事業費	志那中6号線橋梁改修事業	志那中6号線の起点に位置する橋梁と橋梁背面の舗装面に高低差が生じており、通行に影響を与えている状況であることから、当該橋梁を廃止し、ボックスカルバートとすることで、高低差の解消を図るものです。	平成31年度 詳細設計、工事	12,760	12,760	0	0	12,760					12,760	12,760					12,760	部長間調整により、事業内容を確認し、必要額を措置しました。
2	道路課	道路橋りょう維持補修事業費	道路施設長寿命化計画策定業務	現在(平成30年4月時点)、草津市道路課では、橋長2m以上の457橋を管理しております。現在、橋梁修繕の委託業務や工事に係る国の交付金制度では、定期点検を実施した橋梁であること、修繕計画に記載している橋梁であること等の条件を満たした橋梁が、交付金の対象になっております。このことから、平成30年度に全橋梁の定期点検が完了するため、平成31年度に、平成26年度に策定した修繕計画(125橋)をふまえ、管理する全橋梁を対象とした修繕計画を策定する必要があります。	平成31年度 計画策定	22,200	9,990	0	0	22,200	12,210				9,990	22,200	12,210			9,990	部長間調整により、事業内容を確認し、必要額を措置しました。	
3	道路課	道路橋りょう維持補修事業費	舗装修繕計画・計画策定業務	路面性状調査を実施し、修繕計画を策定するものです。	平成31年度 計画策定	13,300	6,650	0	0	13,300	6,650				6,650	13,300	6,650			6,650	部長間調整により、事業内容を確認し、必要額を措置しました。	
4	道路課	道路橋りょう維持補修事業費	街路樹維持管理業務	美観の向上や道路環境の保全、歩行者等に日陰を提供することなどを目的として市道に街路樹を設け通行者に快適な道路空間を提供し、CO2削減にも寄与するものです。	平成31年度 街路樹維持管理	8,300	8,300	0	0	8,300					8,300	8,300					8,300	部長間調整により、事業内容を確認し、必要額を措置しました。
5	道路課	道路橋りょう維持補修事業費	市道長寿命化修繕事業他補助業務	平成31年度の橋りょう維持補修事業(主に橋梁長寿命化事業、舗装修繕事業等)を計画どおりに実施できるように、設計、変更および施工監理等の補助業務を外部委託(1名)するものです。	平成31年度 設計監理	14,971	14,971	0	0	14,971					14,971	14,971					14,971	部長間調整により、事業内容を確認し、必要額を措置しました。
6	道路課	道路橋りょう維持補修事業費	市道維持管理事業他補助業務	平成31年度の橋りょう維持補修事業(主に点々維持補修工事、点々舗装補修工事、街路樹管理事業および道路路肩草刈業務等)を計画どおりに実施できるように、設計、変更および施工監理等の補助業務を外部委託(1名)するものです。	平成31年度 設計監理	14,971	14,971	0	0	14,971					14,971	14,971					14,971	部長間調整により、事業内容を確認し、必要額を措置しました。
7	道路課	道路橋りょう維持補修事業費	道路附属物修繕事業	道路附属物修繕計画に基づき、照明灯、標識、反射灯の修繕工事を行うものです。	平成31年度 修繕工事	5,800	600	0	0	5,800			5,200		600	5,800		5,200			600	部長間調整により、事業内容を確認し、必要額を措置しました。
8	道路課	道路橋りょう維持補修事業費	舗装修繕事業	舗装修繕計画に基づき、舗装改良工事を行うものです。	平成31年度 工事	69,000	6,900	30,000	3,000	39,000			35,100		3,900	0					0	部長間調整により、他事業との優先度、課題整理の状況から、措置しませんでした。

平成31年度当初予算 復活見積調書(部長)

建設部

■一般会計

(金額:千円)

番号	所属名	事務事業名	項目	目的・効果	計画・スケジュール等	当初見積額		内示額		復活見積額	財 源 内 訳					査定額	財 源 内 訳					査 定 果
						一財	一財	一財	一財		国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9	道路課	道路橋りょう維持補修事業費	下寺東2号線橋梁改修事業	現況の橋梁幅員が狭く、車両や歩行者等の通行に支障をきたしていることから、橋梁幅員を拡幅し、安全で快適な通行を確保するものであります。	平成31年度 工事	3,036	3,036	0	0	7,389					7,389	7,389					7,389	部長間調整により、事業内容を確認し、必要額を措置しました。
10	道路課	道路橋りょう維持補修事業費	草津木川線橋梁改修事業	過年の橋梁点検において、機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態であったため、機能に支障が生じないよう橋梁を改修するものであります。	平成31年度 工事	5,170	5,170	0	0	5,170					5,170	5,170					5,170	部長間調整により、事業内容を確認し、必要額を措置しました。
11	道路課	道路橋りょう維持補修事業費	市内点々維持補修工事	草津市道の安全で快適な道路環境を創出するため道路ハトロールや通報により発見した道路の損傷箇所について補修を実施するものです。	平成31年度 市内点々維持補修工事	10,000	10,000	7,300	7,300	12,700					12,700	0				0	0	部長間調整により、他事業との優先度、課題整理の状況から、措置しませんでした。
12	道路課	道路橋りょう維持補修事業費	市内点々舗装修繕工事	草津市道の安全で快適な道路環境を創出するため道路ハトロールや通報により発見した道路の損傷箇所について補修を実施するものです。	平成30年度 市内点々舗装補修工事	12,000	12,000	5,750	5,750	16,250					16,250	0				0	0	部長間調整により、他事業との優先度、課題整理の状況から、措置しませんでした。
13	道路課	道路橋りょう維持補修事業費	路肩改修・防草対策工事	毎年、通行の障害となる道路路肩の草刈を行っていましたが、来年度より計画的に交差点付近を中心に道路路肩の張りコンクリート化を図り、将来的に草刈の費用の縮減および要望や苦情の減少を目的とした事業であります。	平成31年度 工事	5,000	5,000	0	0	5,000					5,000	0				0	0	部長間調整により、他事業との優先度、課題整理の状況から、措置しませんでした。
14	道路課	道路橋りょう維持補修事業費	道路路肩防草シート対策工事	毎年、通行の障害となる道路路肩の草刈を行っていましたが、来年度より計画的に道路路肩に防草シートを張り、将来的に草刈の費用の縮減および要望や苦情の減少を目的とした事業であります。	平成31年度 工事	12,000	12,000	0	0	12,000					12,000	0				0	0	部長間調整により、他事業との優先度、課題整理の状況から、措置しませんでした。
15	道路課	道路橋りょう維持補修事業費	修景舗装(三大神社・旧東海道)修繕事業	神社周辺の道路が経年劣化に伴い、舗装修繕が必要な箇所が多々発生しています。この道路の修繕を実施することで、通行者および観光客に快適な道路空間を提供するものです。	平成31年度 工事	12,000	12,000	0	0	12,000					12,000	12,000					12,000	部長間調整により、事業内容を確認し、必要額を措置しました。
16	道路課	道路新設改良事業費	駒井沢3号線道路整備事業	通学路に指定されている当該市道の路肩改良を行うことで、歩行空間を確保し、歩行者の通行の安全を図るものです。	平成31年度 測量設計 平成32年度 工事 平成33年度 工事	6,900	405	0	0	6,900	3,795		2,700		405	0				0	0	部長間調整により、他事業との優先度、課題整理の状況から、措置しませんでした。
17	道路課	道路新設改良事業費	下寺下物湖岸線道路整備事業	狭隘な道路において、道路を拡幅することで、交通の円滑化および安全性の向上を図るものであります。	平成31年度 用地測量 平成32年度 用地買収 平成33年度～平成40年度 工事	9,000	500	0	0	9,000	4,500		4,000		500	0				0	0	部長間調整により、他事業との優先度、課題整理の状況から、措置しませんでした。

平成31年度当初予算 復活見積調書(部長)

建設部

■一般会計

(金額:千円)

番号	所属名	事務事業名	項目	目的・効果	計画・スケジュール等	当初見積額		内示額		復活見積額	財 源 内 訳					査定額	財 源 内 訳					査 定 果
						一財	二財	一財	二財		国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
18	道路課	道路新設改良事業費	大野村線道路整備事業	野村体育館の供用に伴うアクセス交通量の増加により、接道する県道下笠大路井線や大江霊仙寺線、それが交差する西大路南交差点の交通混雑の悪化が見込まれるため、道路改良を行うものです。	平成31年度 用地測量、補償調査、代替地関連検討費 平成32年度 用地買収、建物補償 平成33年度 用地買収、建物補償	28,800	6,350	0	0	28,800	11,850		10,600		6,350	22,300	8,600		7,700		6,000	部長間調整により、事業内容を確認し、必要額を措置しました。
19	道路課	道路新設改良事業費	東草津北1号線道路整備事業	道路幅が狭いため、拡幅整備を行い通行帯の確保を行うものです。	平成31年度 文化財調査、工事 平成32年度 工事	4,950	410	0	0	4,950	2,640		1,900		410	0					0	部長間調整により、他事業との優先度、課題整理の状況から、措置しませんでした。
20	道路課	道路新設改良事業費	(仮称)常盤こども園前道路整備事業	整備予定であります(仮称)常盤こども園の開園に伴い、当該市道における交通量の増加が見込まれることから、以降の通学児童や園児の交通安全を目的とし、整備を実施するものです。	平成31年度 詳細設計 平成32年度 工事	7,630	7,630	0	0	7,980					7,980	0					0	部長間調整により、他事業との優先度、課題整理の状況から、措置しませんでした。
21	道路課	道路新設改良事業費	(仮称)追分南65号線道路整備事業	(仮称)追分南65号線は、都市計画街路野路平野線と市道追分矢倉南山田線とを結ぶ路線です。この路線は、幅員が3m程度と狭く、緊急車両等の進入路の確保が急務であり、幹線道路からの緊急車両進入道路として、道路を拡幅するものです。	平成31年度 補償再調査、補償 平成32年度 工事 平成33年度 工事	5,560	1,705	0	0	5,560	2,255		1,600		1,705	0					0	部長間調整により、他事業との優先度、課題整理の状況から、措置しませんでした。
22	道路課	道路新設改良事業費	南山田中学校線道路整備事業	市道南山田中学校線の大宮若松神社南側道路は通学路として利用されており、また、この地域は周囲の幹線道路からの進入が4m未満と狭く、緊急車両等の進入路の確保が急務である。これにより、周辺幹線道路からの緊急車両進入道路として、道路を拡幅するものです。	平成31年度 予備設計	5,000	5,000	0	0	5,000					5,000	5,000					5,000	部長間調整により、事業内容を確認し、必要額を措置しました。
23	道路課	道路新設改良事業費	草津5号線道路整備事業	市道草津5号線については、幅員が4.0m程度確保されているものの、通学路として利用されており、市道草津5号線沿いの普通河川を暗渠化し、道路幅員を拡幅するものです。	平成31年度 予備設計	5,000	5,000	0	0	5,000					5,000	5,000					5,000	部長間調整により、事業内容を確認し、必要額を措置しました。
24	道路課	道路新設改良事業費	東草津山寺線道路整備事業	地元要望により、緊急車両等の通行を確保するため、現道の拡幅整備を行うものです。	平成31年度 工事 平成32年度 工事	5,200	5,200	0	0	5,200					5,200	0					0	部長間調整により、他事業との優先度、課題整理の状況から、措置しませんでした。
25	道路課	道路新設改良事業費	青地馬場線道路整備事業	青地馬場線は、主要地方道大津能登川長浜線と県道石部草津線を結ぶ路線であり、現在幅員が狭く、車両の離合が困難であるため、拡幅整備をすることで、通行の円滑化および歩行者の安全確保を図るものです。 また、過年度からのクリーンセンター関連事業の一部です。	平成31年度 工事	4,000	200	0	0	4,000	2,200		1,600		200	0					0	部長間調整により、他事業との優先度、課題整理の状況から、措置しませんでした。

平成31年度当初予算 復活見積調書(部長)

建設部

■一般会計

(金額:千円)

番号	所属名	事務事業名	項目	目的・効果	計画・スケジュール等	当初見積額		内示額		復活見積額	財 源 内 訳					査定額	財 源 内 訳					査 定 果
						一財	二財	一財	二財		国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
26	道路課	道路新設改良事業費	下寺東6号線道路整備事業	市道下寺東6号線は、市道下物下笠山田線と下寺町内を結ぶ路線です。この地域は、周辺の幹線道路からの進入路が4m未満と狭く、緊急車両等の進入路の確保が急務であります。これにより、周辺幹線道路からの緊急車両進入道路として、道路を拡幅するものです。	平成31年度 工事	13,700	1,000	0	0	13,700	6,700		6,000		1,000	10,000	4,850		4,300		850	部長間調整により、事業内容を確認し、必要額を措置しました。
27	道路課	道路新設改良事業費	老上西小学校通学路整備事業	平成28年4月に開校した老上西小学校の通学路として多くの児童が利用する道路であり、歩行者の安全を確保するため、歩道整備を行うものです。	平成31年度 工事 平成32年度 工事	32,500	2,475	0	0	32,500	17,325		12,700		2,475	20,000	10,450		7,600		1,950	部長間調整により、事業内容を確認し、必要額を措置しました。
28	道路課	道路新設改良事業費	穴村北大萱線道路整備事業	通学路として利用されている狭隘な道路において、側溝を暗渠化することで、通学生徒・児童の通行の安全を図るものです。	平成31年度 工事	3,790	885	0	0	3,790	1,705		1,200		885	0					0	部長間調整により、他事業との優先度、課題整理の状況から、措置しませんでした。
29	道路課	道路新設改良事業費	青地北18号線道路整備事業	地元要望により、住宅地内の交通分散を図る必要があることから、道路網計画に基づく道路整備を行うものです。	平成31年度 工事	14,800	2,700	0	0	14,800	6,400		5,700		2,700	14,800	6,400		5,700		2,700	部長間調整により、事業内容を確認し、必要額を措置しました。
30	道路課	道路新設改良事業費	上笠北6号線道路整備事業	通学路交通安全プログラムに基づき、通学児童等の安全を確保するため、片側の路肩側溝を改良して、暗渠化し、歩行空間の確保を図るものです。	平成31年度 工事	11,320	1,290	0	0	11,320	5,830		4,200		1,290	11,320	5,830		4,200		1,290	部長間調整により、事業内容を確認し、必要額を措置しました。
31	道路課	道路新設改良事業費	野路矢橋線道路整備事業	市道野路矢橋線は国道1号と(都)大江霊仙寺線を結ぶ路線であり、多くの車両の抜け道として利用されておりですが、幅員が狭く車両の組合が非常に困難な状況です。交通の円滑化および歩行者の安全確保を図る拡幅整備を行うものです。	平成31年度 工事	87,900	87,900	0	0	107,900					107,900	107,900					107,900	部長間調整により、事業内容を確認し、必要額を措置しました。
32	道路課	道路新設改良事業費	野路3号線道路整備事業	通学路であり、路肩の側溝改修をすることで、歩行空間を確保し、児童および歩行者の通行の安全を図るものです。	平成31年度 工事 平成32年度 工事 平成33年度 工事	15,900	1,650	0	0	15,900	8,250		6,000		1,650	0					0	部長間調整により、他事業との優先度、課題整理の状況から、措置しませんでした。
33	道路課	道路新設改良事業費	新草津川北線道路整備事業	通学路であり、路肩の側溝改修をすることで、歩行空間を確保し、児童および歩行者の通行の安全を図るものである。	平成31年度 工事 平成32年度以降 工事	7,900	455	0	0	7,900	4,345		3,100		455	7,900	4,345		3,100		455	部長間調整により、事業内容を確認し、必要額を措置しました。
34	道路課	交通安全施設整備事業費	南笠東22号線歩道整備事業	歩道を整備することで、歩行者の通行の安全を図るものです。	平成31年度 工事	11,000	11,000	0	0	11,000					11,000	0				0	部長間調整により、他事業との優先度、課題整理の状況から、措置しませんでした。	

平成31年度当初予算 復活見積調書(部長)

建設部

■一般会計

(金額:千円)

番号	所属名	事務事業名	項目	目的・効果	計画・スケジュール等	当初見積額		内示額		復活見積額	財 源 内 訳					査定額	財 源 内 訳					査 定 果	
						一財	一財	一財	一財		国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
35	道路課	交通安全施設整備事業費	ゾーン30対策工事	ゾーン30に指定されたエリア内で、ハンブ等の物理的交差障害物を作り車両の通過速度を抑制します。	平成31年度 工事	7,100	7,100	0	0	6,000					6,000	6,000						6,000	部長間調整により、事業内容を確認し、必要額を措置しました。
36	道路課	都市計画推進費	インターロッキング舗装修繕	草津駅前広場のインターロッキング舗装の劣化による段差、ガタツキ等を解消するため修繕工事を行います。	平成31年度 工事	16,800	16,800	0	0	16,800					16,800	3,361						3,361	部長間調整により、事業内容の修正を行い、必要額を措置しました。
37	道路課	都市計画推進費	インターロッキング舗装修繕	南草津駅前広場のインターロッキング舗装の劣化による段差、ガタツキ等を解消するため修繕工事を行います。	平成31年度 工事	13,800	13,800	0	0	13,800					13,800	3,361						3,361	部長間調整により、事業内容の修正を行い、必要額を措置しました。
38	河川課	河川維持補修事業費	調整池樹木伐採業務	桜ヶ丘調整池内の樹木については、伸びた幹・枝葉が電線に接触している状況です。また、調整池の中にも雑木が生い茂っており、台風上陸の度に倒木の恐れがあると地元町内会から伐採の要望をいただいています。 先般の台風21号のような暴風により倒木があった場合には、電線切断によるライフラインの切断、また枝葉による調整排水口の詰まりが生じた場合には浸水被害の恐れもあることから、直ちに伐採対応が必要です。	5月 業務契約締結 6月～7月 業務委託期間 (台風時期までに伐採完了)	10,217	10,217	0	0	10,217	0	0	0	0	10,217	5,110						5,110	部長間調整により、事業内容の修正を行い、必要額を措置しました。
39	河川課	河川維持補修事業費	市内点々河川補修工事	当該工事においては、市管理の河川・水路・調整池に破損や支障が生じた、またはその恐れがある箇所について、緊急的な維持補修作業を行っております。	7月 業務契約締結 7月～翌6月 業務委託期間	18,232	18,232	7,489	7,489	4,448	0	0	0	0	4,448	2,000						2,000	部長間調整により、事業内容の修正を行い、必要額を措置しました。
40	河川課	下水道事業会計繰出金	下水道事業会計繰出金	草津市下水道事業会計に対する一般会計からの負担金および出資金です。		26,380	26,380	26,315	26,315	6,290	0	0	0	0	6,290	2,994						2,994	部長間調整により、事業内容の修正を行い、必要額を措置しました。
41	公園緑地課	緑化推進費	第3次みどりの基本計画策定業務	緑地の保全及び緑化の推進に関する基本計画を策定します。具体的には、緑地の保全及び緑化の目標や推進のための施策に関する事項を定めるとともに、都市公園の整備の方針その他保全すべき緑地の確保及び緑化の推進の方針に関する事項等を定めるものです。これらを定めることで、計画的に緑化に対する施策の展開を図ることができるものであります。	2019年度 5月～6月 策定委員決定 7月～12月 委託業務(策定方針、評価分析、課題整理、課題の抽出) 1月～3月 市民意識調査(計画課題図作成) 8月～12月 策定委員会2回開催 2020年度 4月～1月 計画案の作成 策定委員会4回開催 12月～2月 パブコメ	424	424	0	0	424					424	0						0	政策的な判断等を要するため、市長査定としました。

平成31年度当初予算 復活見積調書(部長)

建設部

■一般会計

(金額:千円)

番号	所属名	事務事業名	項目	目的・効果	計画・スケジュール等	当初見積額		内示額		復活見積額	財 源 内 訳					査定額	財 源 内 訳					査 定 果	
						一財	一財	一財	一財		国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
42	公園緑地課	緑化推進費	【債務負担】第3次みどりの基本計画策定業務	緑地の保全及び緑化の推進に関する基本計画を策定します。具体的には、緑地の保全及び緑化の目標や推進のための施策に関する事項を定めるとともに、都市公園の整備の方針その他保全すべき緑地の確保及び緑化の推進の方針に関する事項等を定めるものです。これらを定めることで、計画的に緑化に対する施策の展開を図ることができるものであります。	2019年度 5月～6月 策定委員決定 7月～12月 委託業務(策定方針、評価分析、課題整理、課題の抽出) 1月～3月 市民意識調査(計画課題図作成) 8月～12月 策定委員会2回開催 2020年度 4月～1月 計画案の作成 策定委員会4回開催 12月～2月 パブコメ	10,564	10,564	0	0	10,564					10,564	0						0	政策的な判断等を要するため、市長査定としました。
43	公園緑地課	緑化推進費	ガーデニングさつ推進事業	花と緑いっぱいの魅力的な生活空間・都市空間をつくり、自然の豊かさに包まれた、うるおいある緑化文化都市となる「ガーデニングさつ」を実現します。このことにより、草津の魅力がさらに高まって出合いと交流、賑わい創出につながり、まちの健康づくりを目指すものです。	5月から7月頃にかけてモデル花壇を希望する地域や団体と整備計画の調整を行い、夏頃に花壇を整備し、秋には地域や団体に植栽を行ってもらう予定です。また、ガーデニング講座については、5月から12月にかけて4回開催し、ガーデニングリーダー養成を行うものです。	2,953	2,953	0	0	2,953					2,953	0						0	政策的な判断等を要するため、市長査定としました。
44	公園緑地課	公園整備事業費	野路公園整備事業	都市化が進む南草津駅周辺の市街地において、市民の憩いの場が求められていることから、野路八丁目地先の仮水池周辺を都市公園として整備すべく、平成28年1月22日に第1工区の事業認可を取得し、現在整備を進めております。	平成28年度 一般会計および基金による用地取得 平成29年度 基金用地の買戻し 平成30年度 一般会計および基金による用地取得予定 平成31年度 基金用地の買戻し予定	9,075	3,121	1,064	1,064	8,011	2,154		3,800		2,057	8,011	2,154		3,800		2,057	0	部長間調整により、事業内容を確認し、必要額を措置しました。
45	公園緑地課	公園整備事業費	狼川河川公園整備工事	公園の日常管理を実施していただいている、南笠東学区まちづくり協議会から要望があり、狼川河川公園の利用環境を向上させ、利用者の方が安全・安心して利用できるような整備を行うものです。	平成28年度 防犯灯3基設置 平成29年度 防犯灯3基設置および電源設備設置 平成30年度 防犯灯3基設置 平成31年度 防犯灯3基設置および給配水管設置工事等の予定 平成31年度以降も防犯灯を年3基設置していきます。	8,836	8,836	0	0	8,836					8,836	0						0	政策的な判断等を要するため、市長査定としました。
46	公園緑地課	都市公園等維持管理費	ロクハ公園川原池柵改修工事	川原池の柵の幅が広いことから、柵をすり抜けて、池に落ちる事故が数件発生しているため、柵の狭い柵に改修することで、転落事故の防止の安全対策を行います。 また、建築基準法で屋上広場等には1.1mの柵が必要であり、川原池も転落すると危険なことから併せて高さ1.1mの柵に改修するものです。 川原池は修景施設であることから、柵の改修工事を行うことで、景観も損なわず、安全性も保つものです。	早急に工事を行い、安全な公園管理を行います。	733	733	0	0	733					733	0						0	部長間調整により、他事業との優先度、課題整理の状況から、措置しませんでした。
47	公園緑地課	都市公園等維持管理費	草津川緑地維持管理謝礼	草津川緑地は、帯状に連続し、町内会単位での管理区域を定めることが難しく、また管理面積も大きく町内会の管理負担が大きいことから、草津川の河川環境保全活動を行っているNPO琵琶湖ネット草津に、平成17年度から当該緑地の維持管理を依頼しています。平成31年度についても同様に当該団体へ依頼します。なお、草津川緑地の維持管理につきましては、面積も広く、植栽の手入れの負担が大きいことから、児童公園等の管理とは異なり、諸経費・資機材調達費を含めた謝礼額とします。	草津川緑地の維持管理(通年)桜イベントの開催(4月上旬頃)	1,400	1,400	1,300	1,300	100					100	0						0	部長間調整により、他事業との優先度の状況から、措置しませんでした。

平成31年度当初予算 復活見積調書(部長)

建設部

■一般会計

(金額:千円)

番号	所属名	事務事業名	項目	目的・効果	計画・スケジュール等	当初見積額		内示額		復活見積額	財 源 内 訳					査定額	財 源 内 訳					査 定 果		
						一財	一財	一財	一財		国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源			
48	公園緑地課	都市公園等維持管理費	公園管理情報マネジメントシステム導入	現在、整備している公園台帳は、公園名等の基本情報は管理されているが、長寿命化計画に係る遊具更新履歴等の詳細情報や図面の多くはCDや紙媒体での管理となっております。今後も増加する公園施設の正確な保守点検の情報を管理し、効率的な維持管理を実施するためシステムの導入を行います。	平成31年度に公園の基本情報、保守点検の情報の入力を行います。	3,094	3,094	0	0	3,094					3,094	0						0	部長間調整により、他事業との優先度、課題整理の状況から、措置しませんでした。	
49	公園緑地課	都市公園等維持管理費	児童公園等再整備工事	宅地開発時に設置された公園は、設置から20年以上経過しており、老朽化の対策は大きな課題となっております。遊具だけでなく、外構施設についても同様に劣化しているため、安全点検・町内会からの要望を含めて、再整備を行い老朽化している部分について対応しているところがあります。フェンス設置については、大阪北部地震を受け点検を行ったところ建築基準に満たないため、早急な対応が必要であります。	15,000千円/年のペースで公園の再整備を行います。フェンス設置工事については、平成30年度に3件(契約済み)、平成31年度に10件行う予定です。	14,881	3,781	0	0	14,881			11,100			14,880			11,100		3,780	0	部長間調整により、事業内容を確認し、必要額を措置しました。	
50	公園緑地課	都市公園等維持管理費	新堂中学校横公園整備工事	新堂中学校横公園の整備については、以前から集町、新堂町、北大萱町、穴村町の4町から公園整備要望を受けていました。集町地先には公園がないことから強い要望がありました。市街化調整区域には、都市公園が整備できない状態でした。しかし、湖南広域行政組合環境衛生センターの敷地の一部を無償借地できることになったことから、公園を整備するものです。	平成31年度に整備工事を行い、平成32年度に供用開始を予定しています。	55,373	55,373	0	0	43,813					43,813	0					0	0	政策的な判断等を要するため、市長査定としました。	
51	公園緑地課	都市公園等維持管理費	グラウンド整備車購入費	弾正公園にある整備車両は野村運動公園から借りている状態であり、戻す必要があります。また、平成31年度には、全国中学校体育大会、軟式野球連盟の西日本大会の開催が予定されていることから大会運営に耐え得る体制が求められます。このことから、新車を購入し、弾正公園の整備車両の充実を図ります。	現在の故障中の車両の修繕は不可であるため、新車を購入し、弾正公園を2台、野村運動公園を1台の計3台体制にします。整備車両について備品費ではなく、委託費として計上します。	3,662	3,662	0	0	3,662					3,662	0					0	0	部長間調整により、他事業との優先度、課題整理の状況から、措置しませんでした。	
52	公園緑地課	都市公園等維持管理費	ラジオ体操イベント開催委託料	巡回ラジオ体操は、毎年、夏季の期間に全国約40会場を巡回して、ラジオ体操による健康の保持および推進のために開催しているものです。かんぽ生命、NHK、NPO法人全国ラジオ体操連盟と連携して、くさつシティアリーナが供用開始して間もない時期に巡回ラジオ体操を行うことで、くさつシティアリーナのPRにつながるものと考えます。また、巡回ラジオ体操の趣旨である健康の保持および推進については、健康都市くさつの理念に合致するイベントであり、くさつシティアリーナのPRに加え、健康都市くさつの理念に資するイベントであると考えます。	晴天の場合は、野村グラウンド、雨天の場合は、くさつシティアリーナを使用します。8月23日に実施予定です。(NHKと調整済み)指定管理者へ委託しつつ、市職員を動員して運営する予定です。	194	194	0	0	194					194	0						0	0	部長間調整により、他事業との優先度、課題整理の状況から、措置しませんでした。



平成31年度当初予算 復活見積調書(部長)

建設部

■一般会計

(金額:千円)

番号	所属名	事務事業名	項目	目的・効果	計画・スケジュール等	当初見積額		内示額		復活見積額	財 源 内 訳					査定額	財 源 内 訳					査 定 果		
						一財	一財	一財	一財		国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源			
60		プール整備事業推進室	(仮称)草津市立プール整備事業	(仮称)草津市立プール整備事業費	平成36(2024)年に開催予定の国民スポーツ大会および全国障害者スポーツ大会の水泳競技会場として、また大会後の施設利用を見据えて、「スポーツ環境の充実」「新たなにぎわいの創出」「スポーツ健康づくりの推進」を実現し得る施設として(仮称)草津市立プールの整備を進めます。	平成30年10月～平成32年6月 事業化手続き(PFI方式) 平成32年7月～平成33年5月 造成・道路工事、プール設計期間 平成33年6月～平成35年5月 プール建設期間 平成35年6月～平成35年7月 準備期間 平成35年8月 供用開始	216,310	67,407	177,313	28,738	39,850	0	0	0	0	39,850	2,197						2,197	部長間調整により、事業内容の修正を行い、必要額を措置しましたが、一部の事業については、政策的な判断等を要するため、市長査定としました。
61	土木管理課	道路管理費	道路台帳等窓口閲覧システム導入費	住民サービスの向上と事務軽減を図ることを目的に、来庁者本人で閲覧・複写を完結できるシステムを導入するものです。これによって大幅な事務軽減と住民サービスの向上が見込めます。	平成31年度 閲覧システム導入(くさつマップを準用したシステム)	2,303	0	0	0	2,303	0	0	0	0	0	2,303	2,303						2,303	部長間調整により、事業内容を確認し、必要額を措置しました。
62	住宅課	住宅管理費	常盤団地長寿命化工事基本計画・基本設計	常盤団地は、昭和53.4、昭和55.4、昭和57.4に整備をした中層耐火住宅(4階建RC)であるが、エレベーター、風呂等がなく、配管等の大規模更新もなく、法定耐用年数の2分1(35年)がほぼ経過しています。草津市市営住宅長寿命化計画において、当該団地は、「長寿命化」対策による再生を進めた上で、残期間(30年程度)の活用しようとするものです。	H31 基本計画・基本設計 H32 A棟実施設計・移転補償 H33 A棟工事・工事監理・B棟実施設計	9,899	4,950	0	0	9,899	4,949	0	0	0	0	4,950	9,899	4,949					4,950	部長間調整により、事業内容を確認し、必要額を措置しました。
63	住宅課	住宅管理費	市営住宅屋根改修工事	9月4日の台風21号により市営住宅の屋根瓦が飛散したため、復旧工事を行います。	工法検討中により、項目を計上。 H30 実施設計 H31 改修工事	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					0	政策的な判断等を要するため、市長査定としました。
64	住宅課	改良住宅譲渡推進費	改良住宅譲渡にかかる費用	改良住宅は、住宅地区改良事業等に協力し、住まいをなくされた方に対し、市が代替住戸として建設したものであり、建設当時から持ち家化による定住のまちづくりを目的として譲渡処分を進めるものです。	平成31年度 譲渡開始(国申請)、物件調査(建物登記、鑑定評価等)、適合工事等(改良住宅分離適合工事、電気等適合工事等) 平成32年度 譲渡継続(国申請)、物件調査(建物登記、鑑定評価等)、適合工事等(改良住宅分離適合工事、電気等適合工事等) 平成33年度 譲渡継続(国申請)、物件調査(建物登記、鑑定評価等)、適合工事等(改良住宅分離適合工事、電気等適合工事等)	41,164	41,164	7,186	7,186	77,559	0	0	0	0	0	77,559	0						0	政策的な判断等を要するため、市長査定としました。

平成31年度当初予算 復活見積調書(部長)

建設部

■一般会計

(金額:千円)

番号	所属名	事務事業名	項目	目的・効果	計画・スケジュール等	当初見積額		内示額		復活見積額	財 源 内 訳					査定額	財 源 内 訳					査 定 果		
						一財	一財	一財	一財		国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源			
65	住宅課	改良住宅譲渡推進費	設計監理支援業務	平成31年度について、工事等が多数予定されていることから、設計監理支援業務を委託し、適正に工事監理を行う。	H31～ 業務委託	15,856	15,856	0	0	15,856	0	0	0	0	15,856	0							0	政策的な判断等を要するため、市長査定としました。
66	住宅課	住宅建設費	公営住宅建替基本計画策定業務	平成29年度に改定した草津市住宅マスタープランおよび草津市市営住宅長寿命化計画では、本市が管理する公営住宅453戸のうち184戸を建替対象と位置付けるとともに、公営住宅の管理戸数を現在の453戸から隔ノ丘団地除却前戸数同等の585戸程度とすることを目指しています。 本業務により、先の目標を達成するための建替対象団地の全体事業フレーム(集約等を含めた団地建替敷地の選定およびそれぞれの計画戸数)等の検討を行います。	H31 公営住宅建替基本計画策定、用地測量、 H32 不動産鑑定、民間用地買収 H33 PFI導入可能性調査 H33 アドバイザリー業務	7,480	3,740	0	0	7,480	3,740	0	0	0	3,740	0							0	政策的な判断等を要するため、市長査定としました。
<b>部合計</b>						1,101,544	676,336	277,189	101,614	871,142	107,498	0	116,500	4,500	642,644	384,947	66,438	0	52,700	0	265,809			